

令和5年1月吉日

各 位

新潟県弁護士会人権擁護委員会
委員長 原田 宏一

「いのちを守る超連続勉強会 2023」開催について

平素より、当会の活動に格別の御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

このたび、当会では、新潟市をはじめ県内各地の多職種の支援者を対象に、下記の日程で自殺予防を目的に標記勉強会を開催することとしました。

自殺予防には、相談機関・担当者の顔の見えるネットワークが必要であり、各機関同士が、相互にその活動内容、専門性などを理解することが重要だと考えています。昨今のコロナ禍においては、支援する困難さや新たな課題などを抱えていたが、コロナ禍の前までは何気なくできていた支援者同士での情報共有の場の設定もなかなか上手くできず、支援の方向性など迷うこともあったと思われまます。

そのため、標記勉強会では、第1部にて、それぞれの支援者からのコロナ禍での取組や課題を中心に報告をしてもらい、第2部では、グループワークを行い、それぞれの立場での支援等についての最近の状況やコロナ禍で大変だったこと、これからの支援についてなどを対面方式で情報交換をしてもらいネットワークの再構築を図り、支援者同士が共に考える機会になるよう数年ぶりに勉強会を開催することとしました。

つきましては、趣旨等にご賛同いただき、多くの方から参加していただけたらと思っております。

なお、参加申し込みについては、別紙申込書にてご連絡いただきますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和5年2月25日(土) 14時30分～17時00分
- 2 場 所 コーペンティ花園 4階 ガレッソホール(新潟市中央区花園1丁目2番2号)
- 3 対 象 弁護士、NPO関係者、行政職員、薬剤師、保健師、カウンセラー、福祉関係者、学校関係者等の支援職
参加費無料、定員40名、要申込(別紙にて2月23日(木)までにお申し込みください)
- 4 内 容
第1部 ミニ講演会
行政より自殺の現状を報告してもらい、生活困窮、女性支援、教育支援、司法をテーマに、それぞれの立場から、取り組みの状況や課題などを報告してもらいます。
行政：新潟市保健衛生部こころの健康センターいのちの支援室室長 丸山 光子 氏
生活困窮・女性支援：新潟県パーソナル・サポート・センター長/NPO法人女のスペース
にいがた相談員 小田 恵 氏
教育支援：フリースクール・ロビオキ代表 野口 治 氏
司法：新潟県弁護士会人権擁護委員会副委員長 浅見 直人
第2部 グループワーク
コロナ禍で大変だったこと、コロナ禍だから逆にできたことなど、それぞれの立場から自由に意見交換してもらいます。
- 5 主 催 新潟県弁護士会
共 催 特定非営利活動法人新潟NPO協会、新潟市薬剤師会、新潟県臨床心理士会、新潟市

(問い合わせ先)

〒951-8126 新潟市中央区学校町通1番町1番地
新潟県弁護士会
Tel:025-222-5533 Fax:025-223-2269

いのちを守る超連続勉強会 2023 (2月25日(土))

参加申込書

下記内容をご記入の上、新潟県弁護士会まで FAX または E メールにてお申込みください。

F A X : 0 2 5 - 2 2 3 - 2 2 6 9

Eメール: j i n k e n b e n k y o u k a i @ g m a i l . c o m

(申込締切 2月23日(木)まで)

■名前 (1団体から複数人でお申込みの方は、名前の欄に全員ご記入ください。)

■団体名

■住所

■電話番号

■FAX (ありましたらご記入ください)

■メール (ありましたらご記入ください)

なお、ご記入いただいた内容は、当勉強会に関する連絡のみに使用させていただきます。

新潟県自殺予防キャンペーン ~たった一人のあなたです たった一つの命です~
本事業は、令和4年度新潟県地域自殺対策緊急強化事業の補助金により行われています。